

令和4年度第2回伊賀市民美術展覧会運営委員会

■日 時／ 令和4年8月18日（木）午後6時～午後8時

■場 所／ 伊賀市役所 本庁4階406会議室

■出席者／ 委員

[絵画部門] 東俊一委員（委員長）、富田儀孝委員

[彫塑工芸部門] 小島憲二委員、恵村正大委員

[写真部門] 城島正子委員（副委員長）、牧戸勲委員

[書部門] 稲森須美子委員、中野佐恵子委員

事務局

[（公財）文化都市協会]服部参事、杉本係長、坂井主事

[伊賀市文化振興課]文化振興課長 馬場、笥

1. あいさつ

2. 協議事項

(1) 申込用紙について

(2) 募集要項について

第18回市展「いが」作品募集要項

→前年度より大きな変更なし。

→審査員、運営委員の出品料はかからない。募集要項の規定は一般出品者向けのものである。

第18回市展「いが」出品申込書について

→前回からの修正点

下方「ご記入についてのお願い」の部分は、前回より文字を大きくした。太枠部分は全てご記入ください、とした。

部門のみの記入部分について、彫塑工芸では素材を記入することを追加し、写真には前回ご意見がありました撮影場所の記入欄を追加した。

用紙は複写式になっており、黒のボールペンで強くはっきりご記入下さい、としている。

以前は、うすくははっきり写っていないものもあったため、強くご記入下さいと記載した。該当する部分には必ず、ふりがなを付けて下さい、とふりがな忘れの方もおられたので記載した。

チラシ・ポスターについて

市展「いが」のポスター・チラシについて

→使用写真は変わるが大きな変更は無し。10月1日には各市民センターに掲示でき

るように9月末ぐらいに各市民センター、市役所等に配布できるよう考えている。

ワークショップのチラシについて

→ボタニカルアートの開催を予定している。絵画部門の委員の方から、近年、流行しているということで子どもたちや絵画をされている方にも参加しやすいと聞いたため、名古屋在住の先生にお願いし、午前は子ども向け、午後はおとな向けのワークショップを開催する。

表彰式のタイムスケジュールについて：

→近年、表彰式は延びる状況で、講評がぎりぎりの状態になっているため細かくタイムスケジュールをつくった。

表彰式：1時半開始 2時45分終了

式に1時間15分をとって、舞台の転換をしまして、ホールコンサートは3時から45分終了予定。余裕をもって運営したいと表彰式の開始を1時30分に変更した。募集用紙、出品票の記載についてもあわせて午後1時30分からに変更した。

事前申込制の導入について

例年の市展いがでは、出品票と作品を搬入日に持ち込むという形式をとっている。そのため、搬入日当日までどのくらいの数・大きさの作品が出品されるのか、予測できない状況にあるため、事前申込にすることで、出展数、どのような作品が出てくるか把握でき、スペースの確保、展示方法の確認もできるよう来年度から事前申込制を導入できないか提案した。

- ・高校は事前に作品について連絡があり早くて1カ月前に作品の詳細が来る。
- ・彫塑工芸はぎりぎりまで作るのも難しいのではないかと。
- ・市の展覧会に限らず、事前申し込みは一般的である。
- ・他市は申込期間が2週間～2カ月前と幅があるが、2週間前くらいが望ましい。
- ・事前申込を導入してからも、1、2年は事前申込を必須にするのではなくフェーズに対応する
- ・出品料については他市同様搬入時に支払う形が良いのでは。

→意見を参考に、事前申込制を導入する方向で来年度の委員会で提案する。

伊賀市展審査員要綱について

→要綱の「ただし市内審査員は1～2名とする」という文章は外すが、審査を出来る人材を育てたいので、文章は外すが「伊賀の人を入れてほしい」とお願いはさせてもらう形で審査員を選んでもらうよう進める。写真部門の審査員のあと一人は要綱をかえて

からでないとは任命できないので、要綱を変更してから任命する。
→高校生部門の設置についても検討する。

【終了】